



学校だより

福島県立郡山支援学校
令和5年11月10日
令和5年度 第3号

学校経営・運営ビジョンにもとづく、本校の取り組み状況をお知らせします。

<学校教育目標>

『一人一人のよさや可能性を広げ、「生活に生きる力」を育み、自立し社会参加できる児童生徒の育成を目指す。』

<令和5年度教育課程重点目標>

『各教科等の資質・能力を育むために、言語環境を整えるとともに、各教科等の特質に応じた言語活動を充実させた授業づくりを実践する。』

目指す子供の姿

主体的に生きる児童生徒

心豊かに生きる児童生徒

健やかに生きる児童生徒

主体的に生きる児童生徒

小学部から高等部までの段階的系統的なキャリア教育

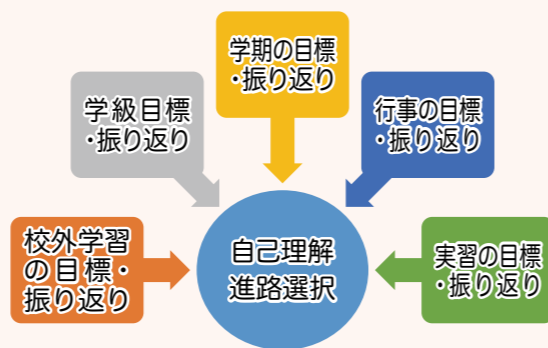
特別支援教育におけるキャリア教育は、児童生徒が将来の職業や社会生活に向けて適切な準備をするための大切な取り組みです。そのため、個別のニーズに応じたキャリア教育が重要となります。

今年度から『キャリア・パスポート』を活用し、児童生徒個々の学習の成果、実習の記録、興味・関心などについて記録しています。授業や行事、普段の学校生活においてどのような目標を設定し、どの程度達成してきたのか、児童生徒自らが振り返るためのツールとして蓄積し、過去の学習や経験を振り返ることができるようにすることで、自分の強みや興味関心の変容を捉えることができるようにしています。

◎キャリア・パスポートの活用

学習や活動の目標を明確化 ⇒ 振り返り(目標の反省) ⇒ 成果や課題の明確化

自己理解の促進・進路と向き合う力の育成



ICTを活用した学習環境の整備

【視線入力装置】～視線で自分の意思を伝える～

自分の意思を相手に伝える学習に活用しています。授業では、画面に映し出された複数のイラストなどから一つを選択し、好きな歌や動物の声を聞くなど、児童生徒の興味関心のある内容を取り上げながら、意思を伝える環境を作っています。

【書画カメラ、Googleスライド、タブレット端末】

理科の授業などで活用しています。高等部で行ったアサガオやチョウの観察の学習では、書画カメラをパソコンに接続し、手で操作できるスイッチを押して写真を撮りました。写真はGoogleスライドを通して学級内で共有し、各自のタブレット端末から同時に文字を入力して、みんなで観察記録をつくることができました。



地域と連携した地域資源の有効活用

9月15日(金)、中学部1・2年1組の進路学習の一環として、国際情報工科自動車大学校(WIZ)への校外学習を実施しました。IT、自動車整備、ゲーム開発、建築等を学んでいる様子を見学させていただいた生徒たちは、専門的な学びに興味津々の様子でした。

事後学習では、自分の特技や将来、適した職業について考えて、みんなに伝えることができました。



互いのよさに気付く交流及び共同学習の推進

高等部では、総合的な探究の時間に日本大学東北高等学校の「アカシア祭」に参加しました。両校の生徒がグループに分かれて一緒にSDGsについて考えたり、活動を通じた振り返りを行ったりして、交流を深めることができました。今回の経験を通して、生徒それぞれが人間関係や社会形成の能力を高められたらと思います。



心豊かに生きる児童生徒

体験的な活動を取り入れた道徳の指導

小学部

「家族愛」「感謝」を考える授業では、普段家族にしていることを知り、どのことを感謝しているか、どんな言葉を伝えたいかを考えました。一番伝えたいことを選んで手紙を作って渡すことで、家族への思いに気付いたり、感謝を表すことを経験したりすることができました。



だいすき

中学部

「生命の尊さ」についての授業では、生命のかけがえのなさについて考えられるように胎児と同じ重さの白菜を持ちました。「重い。」などの感想が出て、妊娠中の母親の気持ちについても考えることができました。生命の大切さを深く自覚することができました。



高等部

話し合い活動を繰り返し行い、自分の考えや意見を相手に伝えたり、友達の個性や立場を尊重して、いろいろなものの見方や考え方があることを理解したりすることで、「相互理解」を深めることができました。



健やかに生きる児童生徒

生活習慣を見直し 心と体を大切にした保健指導

中学部では、心身の健康の保持増進を目指して、保健の授業を実施しています。これまでは自身の生活を振り返り、食事や運動、睡眠について学びました。



今後は思春期の心や体について、2月まで学習していきます。



安心安全な環境の整備と防災教育

5月10日に第1回避難訓練を行いました。児童生徒は、校内放送や教師の話をよく聞きながら、落ち着いて避難することができました。また、3年ぶりに消防署員の方が来校され、まずは命を第一に、避難準備よりも避難を優先することが大切であるとの助言をいただきました。



お知らせ

本校の取り組みを本校ホームページ及び福島県教育委員会公式noteサイト「福島県学びの情報プラットフォーム」に随時アップしています。ぜひご覧ください!!